## 札幌市「広聴リポーター制度」に参加します

## 札幌大学法学部自治行政学科

法学部自治行政学科では、平成19年度から札幌市が創設した「広聴リポーター制度」に参加します。法学部自治行政学科の必修科目「まちづくり」において、武岡明子講師のクラスにて実施します。

広聴リポーター制度とは、平成19年度から自治基本条例が施行されたことに伴い、札幌市の市政に対する市民参加の拡大を目的に創設されました。これは、大学生が授業の実習活動の一環として、日頃、札幌市に意見を述べづらい環境にある、たとえば老人ホームや子育てサロンの場へ出向き、聞き取り等のアンケート調査を実施するものです。最終的には集計結果を基に政策提言をまとめ、平成20年2月をめどに、札幌市へ提案するものです。

## 【広聴リポーター制度の活動内容】

- ①本学学生が札幌市政に関する調査テーマを選定
- ②日頃、市へ意見を述べにくい環境にある対象者(施設)を選定
- ③アンケート調査により意見聴取の実施
- ④調査結果を分析し、それを踏まえた政策提言をまとめ、札幌市へ提出